

愛媛新聞 2008年3月25日

不正補助金

「県の調査不十分」

包括外部監査 検証体制を批判

県包括外部監査人の佐伯直輝公認会計士が二十四日、県補助金の執行をテーマにした二〇〇七年

度包括外部監査の結果を加戸守行知事に報告した。国体競技団体による競技力向上対策事業費補助金の不正流用問題に関する県教育委員会の調査

に公益性や必要性などの観点から調べた。競技力向上対策事業費補助金について、県には立ち入り検査権があるのに、競技団体の活動・処

途を超えた任意団体の活動実態検証は権限乱用で、立ち入り検査権も補助金の使途関連に限定される」と釈明している点

には「目的通り活動しているかなどの把握は必要。対策を取らねば県民は納得できない」と反論し、他事業を含めた業務

の意見を付した。政務調査費は実質的検証がないと批判。県トラック協会への運輸事業振興助成交付金（二億四千

や、選挙カー公費負担燃

料費の不正請求問題を受

けた県選挙管理委員会の

調査の不十分さを指摘

し、厳しく批判した。今回は県が二一〇六年度に年百万円以上支出した負担金や補助・交付金七百八十九件、約八百二十五億四千四百を対象

補助金（六千七百万円）